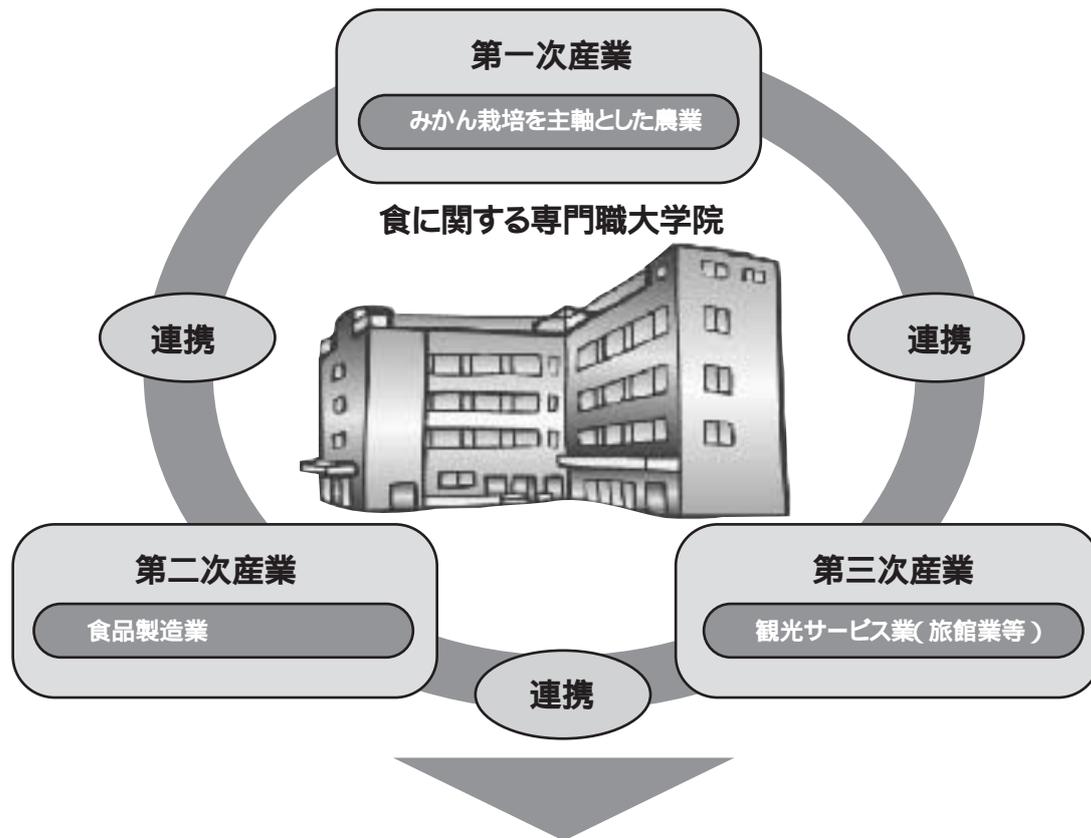


■ ゆがわら食の専門人材育成特区計画を示すイメージ図



学校設置により期待される社会的効果

- ・「食」に関わる学術研究に習熟した専門人材が育成されることにより、例えば、後継者不足という課題を抱えている農業において、自ら経営に挑戦する者が現れたり、また、食品製造業、ホテル・旅館、レストランなどの町内外の企業等においては、現在求められている「食」に関する高度で広範な知識を活用した新製品やメニューの開発力など、実務的な能力を有する即戦力の確保が期待されます。
- ・地場産の農作物に対して、競争力や付加価値を高めるための研究が産学共同で取り組まれ、その研究成果に基づいた高付加価値の農作物の生産が行われることにより、農業経営の安定化が期待されます。これが実現すれば、生産量が増加し、遊休農地の解消にも繋がります。
- ・この専門職大学院が地域貢献の観点から食育推進の公開講座を定期的を開催することにより、町民や地元企業などが、「食育」への関心及び理解を深め、本町が食育推進の先進地に向け、基盤強化が図られます。
- ・本町では、大学などの高等教育機関が設置された例が今までになく、「食」に関わる学術研究機関としての専門職大学院が設置されることにより、本町の教育環境は飛躍的に向上します。

学校設置により期待される経済的効果

- ・「食」に関わる専門職大学院が設置されることにより、観光客を中心とする消費者ニーズに合った商品などの開発や湯河原ブランドの構築に向けた研究が進められ、さらに、「食文化推進」の町として情報発信することにより、観光客の増加、それに伴う消費の拡大が期待されます。また、本町が、「食」をキーワードとする地域活性化の成功事例として、広く認められることにより、視察団体等の来訪客が増加することが期待されます。
- ・この専門職大学院の開校により、学生が流入し、学校周辺における商圈の活性化や文具等の需要が増えることにより、消費額が増加します。
- ・専門職大学院の設置に伴い、新たな教員や事務職員が必要になり、雇用の創出に繋がります。

問合せ

湯河原町総務部食の特区推進課（内線861）

E-MAIL : slowfood@town.yugawara.kanagawa.jp

「ゆがわら食の専門人材育成特区」に関するホームページ

<http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/slowfood/002-01toc.html>